

標的型攻撃メール予防訓練サービスのご案内

- マルウェア感染により機材の買い替え
- 取引先の信用を失い取引停止に
- 感染元調査の金銭的被害
- 個人情報の流出と改ざん

約7割の中小企業が「自社のサイバーインシデントが取引先事業に影響を与えた」と回答

- サービスの障害、遅延、停止による逸失利益
- 個人顧客への賠償や法人取引先への補償負担
- 原因調査・復旧にかかる人件費等の経費負担

標的型攻撃メールに気が付かず被害者のアナタが加害者になる事も...

独立行政法人情報処理推進機構「2024年度中小企業における情報セキュリティ対策の実態調査報告書」より引用

標的型攻撃メールへの備えのために擬似環境で訓練をしましょう！

擬似環境

- システムから疑似攻撃メール
- 誤ってクリックすると注意文

メール開封状況のレポートで結果も見える

会員様は**10ID/年** 無料で利用可能！

2026年度標的型攻撃メール予防訓練スケジュール

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回
受付/申込期間	4/10 ～25	5/10 ～25	6/10 ～25	7/10 ～25	8/10 ～25	9/10 ～25	10/10 ～25	11/5 ～20	12/10 ～25	1/10 ～25	2/10 ～25
訓練実施時期	5/下旬頃	6/下旬頃	7/下旬頃	8/下旬頃	9/下旬頃	10/下旬頃	11/下旬頃	12/下旬頃	1/下旬頃	2/下旬頃	3/下旬頃

2026年の第1回受付開始は4/10（金）、訓練メールは5/下旬頃に送信

▼ <https://www.jtua.or.jp/ict/shindan/benefit/targeted-attack/>

【お問い合わせ先】

(公財) 日本電信電話ユーザ協会 石川支部 ☎076-220-6466 ✉ ishiuser@jtua.or.jp



ユーザ協会では、ICT活用事例や電話応対教育メニュー等の情報を積極的に発信しております。本協会の趣旨にご賛同いただき、最新のICT情報等を更にお知りになりたい方は、是非この機会に協会への入会をお願いいたします。入会には年会費がかかります。年会費の額はユーザ協会各支部までお問い合わせください。

ユーザ協会



攻撃型メールからのウイルス感染防止は危機意識から！

社内システムが使えず事業停止。取引先・顧客の情報流失。
社員の危機意識醸成のため予防訓練をお勧めします。

Emotet（エモテット）など“身代金を要求する”悪質な標的型攻撃メール被害が増えています。日々進化する標的型攻撃メール対策には、社員一人一人のセキュリティ意識の向上がとても重要です。

ユーザ協会では、会員様に向け「標的型攻撃メール予防訓練」の無料体験（ご利用は年1回10メールアドレスまで）を行っています。

情報漏洩、サイバー攻撃を防ぎ、そして取引先の安全を守るためにも、訓練を通して社員の皆さまのセキュリティ意識と対応力を高めていきませんか？

★標的型攻撃メール予防訓練サービスの流れ

1 事業所 10メールアドレスまで無料訓練！

サイバー攻撃模擬訓練の社内検討

社内メールアドレスをランダムに指定（10 ID）
※全社員でなくても各部署数名でも訓練の効果はあります。

標的型攻撃メール予防訓練の申込み・登録

登録済みメールへ訓練メール(添付ファイル付き)送信

訓練結果（開封状況等）のフィードバック

訓練結果を踏まえた社内研修（例：eラーニング等）

セキュリティ対策等の実施
※ご希望がございましたら
NTT西日本グループがご相談にお応えします

予防訓練